

No.8556(二〇〇三年一月一日合併号)から
No.8555(二〇〇三年一月一日合併号)まで

No.856(二〇〇三年一月一日合併号)

◇巻頭言◇ 原風景に思いを馳せる

笹山 久三

国鉄闘争をたたかいたの柱に

—国鉄闘争の現在における位置—

「新たな気持ちで闘え!」と、妻が赤飯

佐藤 昭一

採用でお祝いの赤飯にしたい

—採用差別の陳述・鉄建公団訴訟第三回裁判で—

地区春闘、そして組織拡大

—神戸地区労の闘いから(中)—

今日の情勢と私たちの課題(一) —世界の政治と経済—

滝野 忠

NTT「現場からの報告」 職場はもうめちゃくちゃ

知恵を出し合い仲間づくり奮闘中

融けて流れる日本の政党政治

—現代社会と民主共和制(下)—

読者からのおたより

編集部だより

No.857(二〇〇三年一月一日)

◇巻頭言◇ 謝罪及び辞職を求める

土屋都議に対する「名誉毀損」裁判、控訴審も「不法行為」を認定!

「日の丸・君が代」徹底を指示

—大阪・枚方市教委で七項目—

◇資料「指示伝達事項」の文章(平成一四年一月七日 指導課)◇

平成一四年度第七回定例校長会指示伝達事項

中教審「中間答申」は黙認できません —日教組委員長に要請書—

◇激励の手紙から◇

多くの人がかかわって解決を

和泉 友則

いじめと教育問題を考える

われわれはかくたたかう —神戸地区労の闘いから(下)—

「産業報国会」体制に邁進

滝野 忠

—政労資「雇用に関する合意」の意味するもの—

ベアは論外、定昇凍結・見直しも

—日本経団連の経営労働政策委「報告」—

読者からのおたより

No. 858 (二〇〇三年二月一日)

◇巻頭言◇ すべての働き方に権利を！

医療制度・老人医療改悪の流れに歯止めを

— 請願署名運動を開始 —

二〇〇三年五月老人医療費助成制度の所得制限の強化をやめて下さい

一・一八イラク攻撃反対のピースアクション

日本の政治と経済

— 今日の情勢と私たちの課題 (中) —

恐慌状態

組織率減少の実体は深刻 — 平成一四年版労働組合基礎調査から —

農水省は有明海の腎臓を返せ！

— 長期開門調査を即時実施し、前面堤防工事を中止せよ (上) —

俳句

読者からのおたより

田島 省三

谷口 良隆

嶋崎 英治
滝野 忠

黒崎 隆雄
原 義弘

No. 859 (二〇〇三年一月一日)

◇巻頭言◇ 海を「戦場の海」に変えるな

海員組合がイラク攻撃に反対声明

賃金の差別化交渉本格化 — 全通における「人事制度改革」の実態 —

日本の労働運動

— 今日の情勢と私たちの課題 (下) —

抵抗として「命」を見つめる

— 二〇〇三年のあり方として —

農水省は有明海の腎臓を返せ！

— 長期開門調査を即時実施し、前面堤防工事を中止せよ (下) —

読者からのおたより

滝野 忠

矢田 昌三

谷口 良隆

No. 860 (二〇〇三年二月二日)

◇巻頭言◇ 「首切り自由」の宣言と労働者の「意識」

NTT労使「十」の過ち

— OS会社、約束を次々と反古 —

さわやか大淀 今ちよつと 変化を！

— 町村合併についての私の意見 —

介護保険事業計画見直しの根本問題

— 京都社保協 介護保険プロジェクト・第二次提言 (原案) —

◇共同声明◇ 政府はイラク攻撃に手を貸すな！

借金だのみの政府予算

読者からのおたより

羽川 健治

滝野 忠

No. 861 (二〇〇三年三月一日)

◇巻頭言◇「戦争」と「統一地方選」

なぜイラクへの侵略戦争なのか？

—イラクを訪ねて—

第三回世界社会フォーラムに十万人集まる

—新たな一步に手応えズッシリと実感—

虎の尾を避けて

—障害者就労の現場から(その四)—

全通が日通企業の立場で裁判参加の動き

春闘、バス分離撤回、統一自治体選挙闘争に全力を

—〇三春闘をかくたたかう—

一部闘争団切り捨て、ILO勧告履行求める

—国労中央委員会の新たな傾向—

読者からのおたより

滝野 忠

富山 栄子

佐久間 誠

No. 862 (二〇〇三年三月一日)

◇巻頭言◇ ショー・ザ・フラッグ

闘いの旗をかかげよう

「手作り春闘」に着手しよう

—闘いは始まっている—

市町村合併について考える

戦争法と首切り法

—今次国会の焦点—

連合、全国ユニオンの加盟手続き開始へ

—加盟に三条件も—

日朝関係を問う

読者からのおたより

松枝 佳宏

佐藤 昭一

横堀 正一

国鉄闘争勝利！ 学習交流会のご案内

日時 三月一五日(土) 午後一時～五時

場所 富士見区民館(東京・千代田区)

JR飯田橋駅下車、新宿寄り出口、徒歩五分

TEL 〇三―三二六三―三八四一

報告者 大谷 一敏(国労中央支部委員長)

加藤 晋介(鉄建公団訴訟主任弁護士)

根岸 敏文(旭川・留萌・深川つなぐ会)

※主催 「国労闘争団とともにたたかう会」

(問い合わせ先 〇三―五八二〇―二〇七〇)

No. 863 (二〇〇三年三月二一日)

◇巻頭言◇ 九月十一日「再考」

—アジェンデ政権「転覆」と同時テロ—
「巨大戦艦」アメリカのゆくえ

滝野 忠
岡嶋 孝一
編集部

鉄建公団が出した証拠は「ねつ造」です
—鉄建公団第五回裁判での陳述書—

郵政公社⇨新たな民営化攻撃の始まり

金持ち・外国資本優先か「貧者」の政治か

—ベネズエラの動向について—

強まる日本経団連「攻勢」 —消費税増税を提言—

国際労働基準にもとづいた公務員制度を

市町村合併は文化をこわす

読者からのおたより

編集部だより

中川 功

No. 854 (二〇〇三年四月一日)

◇巻頭言◇ 教育基本法改悪反対！

日本労働運動「腐敗」の構造

稲葉 耕一
編集部

—〇三春闘にみる労資のゆ着—

勝つために！と学習交流集会 —鉄建公団に攻め寄せる—

鉄建公団訴訟の側面から国鉄闘争の展望を考えよう

大谷 一敏

—鉄建公団とはこんな組織—

国鉄闘争と鉄建公団訴訟の意義

加藤 晋介

国鉄闘争勝利の展望

根岸 敏文

—敵は政府、鉄建公団だ—

読者からのおたより

No. 855 (二〇〇三年四月一日)

◇巻頭言◇ 三公社民営化と郵政公社

滝野 忠

県教委の不当な管理・統制が原因

—抗議と申し入れ(広島県教職員組合 二〇〇三年三月二一日)—

高須小学校長の自殺と県教委の責任

伊勢 太郎

—次は朝鮮半島への包囲網?—

◇文芸春秋社刊◇『フィデル・カストロ』のおもしろさ

滝野 忠

解雇の嵐 闘うしかない

武庫川ユニオン

—労働相談の事例から—

労組が対イラク侵略戦争に反対声明

読者からのおたより

No. 866 (二〇〇三年四月二一日)

須藤 伸

◇巻頭言◇ 自分にしかできないこと
成果・成績主義は人心を荒廃させる

東電「電力不足」の原因は電力会社の分割にあり

―「電力不足」の宣伝は大ウソ―

国家の教育内容への不当な介入は許せません

―再び教育基本法改悪反対―

◇天理市教育者労働組合・労働実態調査◇

労働者にゆとりあつての「ゆとり教育」だ ―一九九年と〇二年を比較して

侵略戦争開始から二週間

伊勢 太郎

―戦争の中から「戦争」を考える―

読者からのおたより

編集部だより

No. 867 (二〇〇三年五月一・二一日合併号)

滝野 忠

◇巻頭言◇ 「戦力」とは

―イラク侵略戦争と日本国憲法―

「無党派」風の中で進む保守化 ―統一地方選前半の特徴―

電力危機の大宣伝が始まった ―東京電力の原発がすべて停止―

伊勢 太郎

編集部

憲法と教育基本法を論ず(上)

国鉄闘争前進にむけて

国鉄改革“破たん”の構造 長期債務から

国労闘争団とともにたたかう会

下がる賃金、減る消費

―百貨店、スーパーの大倒産時代へ―

人間(労働者)の人格否定の労務管理

―リストラ「合理化」、民営化の背後で―

読者からのおたより

No. 868 (二〇〇三年五月二一日)

伊勢 太郎

◇巻頭言◇ 歴史の弁証法

ライオンとハイエナ ―イラクの分け前をめぐる―

試論・Before/After

イラク戦争への道

藤原 了

駅と地域、“点”と“線”の活動

中山 一郎

―年休裁判へのご支援を―

再び戦争の狂気が ―憲法状況について―

俳句

笑三郎

読者からのおたより

編集部だより

No. 869 (二〇〇三年六月一日)

◇巻頭言◇「拉致事件」の新たな展開

「拉致はテロだ！国民大集会」と連合「政策・制度要求」

二つの「PKO」――有事法制と株価維持策――

試論・Before/After 2

イラク戦争への道

◇憲法研究者有志(二〇〇三年五月一四日)◇

改めて有事法案の廃案を強く訴える――有事法案に関する緊急声明――

読者からのおたより

編集部だより

滝野 忠

藤原 了

No. 870 (二〇〇三年六月一日)

◇巻頭言◇ イチロウ、ゴジラそしてノモ

周波数が違うって？――「電力不足」は電力分割が真相――

◇投稿◇ 電力の周波数について一言

試論・Before/After 3

イラク戦争への道

ますます強まる経団連攻勢

――政党買収、三割賃下げ――

◇資料『経営タイムズ』第二六七三号◇

今のデフレを読む インフレとの戦いは経験則から

生活と権利を守る「労働組合」として

読んで、見て、掂げようよ

――パンフ「鉄建公団訴訟原告団の闘い」――

読者からのおたより

伊勢 太郎

藤原 了

島本 保徳

No. 871 (二〇〇三年六月二日)

◇巻頭言◇「音威子府みそ」本格販売へ

サミットはご用済み

――エビアン・サミットとは何であったか――

労働組合って何

――郵政・人事制度改革をめぐって――

「解雇は原則自由」の字句は修正

◇資料1 日本労働弁護団◇

有期雇用及び裁量労働についての意見

◇資料2 自治労二一世紀宣言(案)◇ 基本目標

課題は山積み――組合大会シーズンの始まり(上)――

俳句

読者からのおたより

笑三郎

国労音威子府闘争団

滝野 忠

No. 872 (二〇〇三年七月一日)

◇巻頭言◇「ソ連脅威論」から「北朝鮮脅威論」へ
財界主導で構造改革

―日本経団連第二回総会から―
りそな銀行「倒産」と日本経済のゆくえ

連合の「安全保障」政策

―労働組合大会の課題は山積み(中)―

二〇〇三年六月 日本労働弁護団

―中高年に加え三〇代労働者の相談ふえる

全国一斉リストラ・残業一一〇番の結果について

現場主義に徹し、自己改革を ―連合評価委員会が「中間報告」―

読者からのおたより

No. 873 (二〇〇三年七月一日)

◇巻頭言◇ このままでは殺される

小西 純一郎

最近の労働相談から思うこと

国家とは「追い剥ぎ」なり ―政府税調「中期答申」で大增税―

沖縄にはじめてレール ―八月十日からモノレール運行―

「参加・提言・改革」路線でいいのか ―労働組合大会の課題について(下)―

◇資料 あの時と今 兵頭 傳◇

労働組合の過去と現在

教育内容への国家介入を許すな!

―教育基本法改悪、何がどう問題なのか。学習を!―

増収増益から減収増益へ

外部エンジン論

ブッシュはキリスト教原理主義者 ―ちよつと面白かった論文から―

延長国会でどんな法律改悪が

読者からのおたより

No. 874 (二〇〇三年七月二一日)

◇巻頭言◇ 二〇〇三年春闘の取り組み「成果と課題」

京成労組乗務分会

教育現場を怪物プロクルステスにするな

恵泉寮の仲間、よかった、おめでとう

◇パレスチナ問題とは何か(上)◇ パレスチナ問題と歴史

編集部

◇資料 連合(〇三・六・二六)◇

二〇〇三春季生活闘争の中間まとめ(案)

国鉄闘争の新たな段階にたって

赤峰 正俊

読者からのおたより

No. 875 (二〇〇三年八月一日)

◇巻頭言◇ 国鉄闘争は 今の歴史

たたかい勝つ、その条件

世界的「株高」―背景と原因

「戦争の記憶の継承」をめぐるつて

毛利 孝雄

―ヒバクシヤ・マツシロ・オキナワ―

書評 『アソシエーション革命へ【理論・構想・実践】』

松尾 匡

なんとまあ、率直なん―事業拡大が労組の使命だつて―

◇パレスチナ問題とは何か(下)

―中東和平のゆくえ

編集部

読者からのおたより

編集部だより

No. 876 (二〇〇三年八月二一日)

◇巻頭言◇ 民主、自由両党合併の帰結

伊勢 太郎

「一年半前に九万円を横領した」と懲戒解雇

―(株)神戸フローリストの組合つぶし―

勝利に向かっていつまでも!

フィデル・カストロ

―キューバ・カストロ首相のメーデー演説から―

つねに勝ちつづけるんだつて

―日本共産党綱領改訂案について(上)―

韓国労働運動は今:六月闘争の報告

西垣 勲

国鉄闘争勝利解決に向けた基本戦略の提起

根岸 敏文

―一〇四七名の解雇撤回を目指す―

読者からのおたより

編集部だより

No. 877 (二〇〇三年九月一日)

◇巻頭言◇ 連合会長選挙のゆくえ

中東和平、イラク、アフガンのゆくえ

―パンドラのふたをあけたブツシュー―

憲法大切にする議員拡大めざす

山下 けいき

「帝国主義」論規定に大混乱

―日本共産党綱領改定案について(中)―

郵便局は今【越谷】JP方式(トヨタ方式)

―試行から六ヶ月―現状は―

労資協調の背後で、二大政党制、改憲が焦点に

―労働組合大会前半の特徴(上)―

読者からのおたより

No.878 (二〇〇三年九月一日)

◇巻頭言◇ 戦争法から憲法改悪へ

政治、外交、戦争

滝野 忠
編集部

―朝鮮半島めぐる六ヶ国協議について―

組織拡大が課題の第一に ―労働組合前半の特徴(下)―

◇資料◇ 憲法の論点について(連合「国の基本政策検討作業委・中間報告」)

誤った「革命論」から国家論を改ざん

―日本共産党綱領改訂案について(下)―

「三都議と展転社に謝罪と反省を求める会」に賛同を

読者からのおたより

大野 昭之

No.879 (二〇〇三年九月二一日)

◇巻頭言◇ 「自治労二一世紀宣言案」を廃案にしよう!

全国自治体研

「自治労二一世紀宣言案」否決で続開大会

―運動方針では「憲法論議」開始を提案―

資料 自治労二一世紀宣言(案)「基本目標」

世界ですすむ社会保障制度改革

労働運動の基本問題

滝野 忠

―資本の合理化の特徴と闘いの展望(上)―

国交正常化求めデモと集会

小林 義昭

―「万景峰」と日朝関係―

「四党合意」破綻と国労

金平 博

―国労第七一回定期全国大会の課題―

マイナス勧告、自己評価制導入のなかで

読者からのおたより

No.880 (二〇〇三年一〇月一日)

◇巻頭言◇ 誇りと尊厳回復にむけさらに闘う

鉄建公団訴訟原告団

鉄建公団訴訟原告などへの処分に対する抗議声明

自民党支持基盤崩壊の階級の背景

滝野 忠

―融解過程に入った自民党―

資本の合理化の特徴と闘いの展望 ―現代労働運動の基本問題(中)―

世界の人々と「反戦・反グローバリゼーション」の共同行動を 中村 伸夫

全国一般が自治労と統合論議開始―自治労との統合で全国一般の伝統を守る―

組織拡大、労組の自己改革を強調 ―連合第八回大会運動方針案について―

◇資料◇ 第八回大会方針案要旨(連合)

読者からのおたより

編集部だより

国労団結祭りのお知らせ 十月十九日(日) 亀戸中央公園

No. 881 (二〇〇三年一月一日)

◇巻頭言◇ さらに一步前進を勝ち取る

橘 幸英

―第二四回全国地区労交流会―

「双子」の赤字でドル安必至 ―その時、世界経済は(上)―

編集部

資本の合理化の特徴と闘いの展望 ―現代労働運動の基本問題(下)―

自治労「二一世紀宣言案」を採択 ―だれにとつての「自由、…」「安心、…」か―

金平 博

心からスクラム組む日信じ闘い続ける ―国労大会の報告―

No. 882 (二〇〇三年一月二一日)

◇巻頭言◇ 石原はファシスト

滝野 忠

アホでマヌケな巨大ジャーナリズムよ、目をさませ

「マニフェスト」の元祖は『共産党宣言』

編集部

◇資料1◇優先政策事項(日本経団連、〇三・九・二五)

◇資料2◇総選挙にむけての緊急アピール(二世紀臨調、〇三・九・二九)

年金改革とは政治の流れを変えること ―戦費調達のために制定された厚生年金―

はやくも代議員選挙 ―全通第五八回臨時全国大会でなにか…―

二一世紀をユニオンで切り開く

―「コミュニケーション・ユニオン全国ネットワーク」全国交流集會に参加して―

「ネオコン」支配でアメリカは変わった? ―現代世界と帝国主義―

3都議裁判の勝利をめざす一一・二九集會に御参加を!

自治体合併を考える市町村職労交流会のご案内

読者からのおたより

No. 883 (二〇〇三年一月一日)

◇巻頭言◇「護憲派」の総結集で総選挙を闘う

松枝 佳宏

◇兵庫の仲間からの報告◇「9プラス25 改憲阻止市民の会」結成

◇資料◇アピール(9プラス25改憲阻止市民の会)

憲法の危機を憂えるみなさんへ

国鉄闘争を再び、心揺さぶる全労働者の闘いに

稲村 守

―全労協第一五回定期全国大会開催、役員選出できず―

言葉や良し! しかし実践・実行は: ―連合第八回大会から―

滝野 忠

JR新宿駅ホームにエレベーターを!

高齢者も車いすも赤ちゃんもお母さんも安全で安心な駅に!

―「JR新宿駅の安全とバリアフリーを考える会準備会」―

奈良の文化財・遺跡を民衆・人権・日朝の視点で学ぶ

稲葉 耕一

―なら人権マップを歩く―

三池大災害から四〇年

読者からのおたより

No. 884 (二〇〇三年一月二日)

◇巻頭言◇ あいば野に響く「人らしく」の歌声

稲村 守

兵庫一区・原和美さんのメッセージ

官公労組の労戦再編も最終局面へ — 旧同盟・総評の官公労組が協議会 —

現代帝国主義論 — アメリカのイラク侵略に関連して —

四つの「最重要課題」を設定 — 連合〇四年春闘方針 —

◇資料◇ 〇四春闘方針(連合・抜粋)

不屈・真実(まこと)の統一・団結を！

松村 清治

— 国労はじめ全国争議団の闘いに学ぶ —

早死にさせる気か深夜勤 — まさに「賃金奴隷」そのもの —

世界でもっとも危険な浜岡原発

鈴木 卓馬

読者からのおたより

No. 885 (二〇〇三年一月二日)

◇巻頭言◇ 自分を変える 何かをやめる

藤原 了

— すると 何かが始まる —

国鉄闘争・沖縄・ODA援助

— 「人らしく生きたい」 闘いは世界とともに —

「うち破れ！企業内労働運動」の手がかりに

— 韓国労働運動に学ぶゼミに八七名の参加 —

「猿にも劣る??？」

豊後梅

平民社百年

滝野 忠

衆院選総括にあたって

これは「罰金」の制度化だ！

伊勢 太郎

— 三井住友銀行の「新賃金制度」 —

反合理化闘争と政治闘争結合

大嶋 甲三

— 民主党は支持するにたる政党か —

読者からのおたより

No. 886 (二〇〇三年二月一日)

◇巻頭言◇ 『山形県内の勤労者・労働組合の状況

中村 平治

全通からJPUへ — 「労資協調路線」への転換 —

「平和」「増税」「人らしく」 — 総選挙結果から見えてくること —

市町村合併に反対する闘いを強めよう

鈴木 勉

— 埼玉・松伏町職労から全国の仲間へ —

JR連続事故の原因 — 合理化のつけの結果 —

アメリカ経済と中国元 — 中国元と世界経済 —

伊勢 太郎

読者からのおたより

No. 887 (二〇〇三年二月一日)

◇巻頭言◇「守る会」会員になって下さい

千葉 真貴子

国労鉄建公団訴訟・家族から

鉄建公団訴訟原告団家族に越冬カンパを!

滝野 忠

三者一体の闘い、これからも 9プラス25 改憲阻止市民の会

―衆議院総選挙をたたかって―

惨憺たる日本の対「共和国」外交

西村 昭

企業年金改悪は許さない

―怒りは渦巻いている―

連合役員さんから始めてみては

編集部

―十四万六千円で健康で文化的な生活は可能?―

地区労働の灯を消すな、危機克服へ新組織づくり

神戸地区労

―神戸地区労第一〇回(三五回)定期大会の報告―

中国、朝鮮侵略の愚をくり連すな

永田悦子

読者からのおたより

No. 888 (二〇〇三年二月二日)

◇巻頭言◇ 市町村合併は、地方自治を奪う

羽川 建治

地方を切り捨て、郷土と暮らしを破壊

「右」の本性、「左」の偽善を暴いた

六津 五郎

希有の「平和教育」闘争 ―増田「平和教育」弾圧事件から―

「本当の友情って何かしら」のテーマから

増田 都子

―校長・教頭先生との対話―

教育基本法改悪を阻止しよう

護憲派の結集集を

河合 国広

「国民保護法制」は国民総動員法だ

滝野 忠

早急に団結を回復し、新たな闘いの意思統一を!

金平 博

―国労北海道脱退に関連して―

読者からのおたより